

令和5年度 生活産業基礎シラバス

科目名	単位数	学年	必修・選択	対象学年
生活産業基礎	2	1	必修	調理科

学習目標

- (1) 生活産業や関連する職業について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) 生活産業や関連する職業に関する課題を発見し、生活産業を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- (3) 生活産業や関連する職業への関心を高め、適切な進路選択と専門性の向上を目指して自ら学び、生活産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学習評価

知識・技術	生活産業や関連する職業について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている
思考・判断・表現	生活産業や関連する職業に関する課題を発見し、生活産業を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている
主体的に取り組む態度	生活産業や関連する職業への関心を高め、適切な進路選択と専門性の向上を目指して自ら学び、生活産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている

評価の仕方

- ・ 観点別評価の評価区分は、3段階 ABC とする。
- ・ 定期考査（中間考査・期末考査・学年末テスト）、提出物（ワークシート、課題プリント、制作物、レポート等）、日々の授業態度や出席状況をみます。